

読者のひろば



読者の皆様からいただいたお便りの中から、ご意見や情報などを紹介します。

新聞広告賞大賞おめでとうござ

いますーどのうしも鹿屋にとつては切り離せない「食べ物」。動画もおもしろかったし、なるほどなど納得致しました。うしの口といえは「つなぎ」。でもよく考えるとうしは牛。ゆずれない様子が動画から流れ、どちらにも応援したくなります。私は食べ物としてあげるの「かるかん」。学生時代の友人に送ります。他のかるかんは食べられない。しっかりといると口をそろえて言ってくれます。おいしいものにあふれるかのやにかんぱい。(ちみさん・女性)

日本新聞協会「新聞広告賞」の大賞を本市の「土用の『うしの日』問題」が受賞しました。ふるさと納税の返礼品としてうなぎの申し込みが多い時期に、もう一つの名産品である和牛もPRしたものです。鹿児島名物の「かるかん」をはじめ、本市にはおいしい食べ物があふれていますので、ぜひ多くの人に紹介ください。

私

は主人の母(94歳)と同居するため、奈良から主人の実家に引っ越して2年になります。主人の母は100歳を目指し、食器洗い、おそうじ担当です。主人も私も仕事をしながらの畑と家事ですので、とても助かっています。元気な母に感謝の毎日です。私の大好きな言葉があります。「ありがとうは奇跡の言葉である。口にせば元気が出る。耳に入れば勇気がわく。」これからも主人の母、主人にありがとう!!と伝え続けたいと思っています。(ゆい子りんさん・女性)

家族全員が支え合いながら生活されていく絆の深さが伺えます。家族が元気に暮らせることは幸せなこと、その環境が当たり前ではないと再認識して感謝の言葉を伝えることはとても大切ですね。家族はもちろん、今の暮らしを支えてくれている全ての人にも、感謝を伝えられるようにしたいですね。

私

は生まれも育ちも鹿屋です。鹿屋市は食べ物がいしく自然も豊かで私は大好きなところです。数年前、娘が結婚し市外で暮らしています。年に数回ほど帰省しますが、娘がよく言うのは「鹿屋は公園もいっぱいあり、子育て世帯にいいところがある。でも、もう少し室内で遊べる場所があれば嬉しい。暑い日、寒い日、雨の日に遊べる場所がなくて困る」と。今すぐ解決できる問題ではないが、そういう所が今後、鹿屋に増えるといいなと思います。(推しは孫さん・女性)

本市は山や海に囲まれ、登山や海水浴、川遊びなど自然に触れて体を動かせる場所が数多くあります。雨の日でも遊べる施設としては鹿屋市子育て交流プラザ「あそV.I.V.A!」かのやがあります。小学校3年生までの子どもを対象に、大型のトランポリンやすべり台のほか、育児相談、親子体操など子育てに関するイベントも開催しています。また、本市と協定を締結した「イオンかのやショッピングセンター」には、コミュニケーション広場「ふらつとらうんじ」があり、絵本や児童書を揃えたブックツリーを中心に、ベビー・キッズスペースとカフェスペースを併設してあります。雨の日に遊ぶ際の選択肢にはいかがでしょうか。

輝

北うわば公園、雲海に浮かぶ桜島の素晴らしさ。ひんやりと冷え込む秋の夜空の光り輝く星の生き様や、天球館の施設内容が素晴らしいです。是非来て、見て、体験してください。(シゲちゃんさん・男性)

標高550mの高台にある「輝北うわば公園」は、錦江湾に浮かぶ桜島など、360度の大パノラマを望める景勝地で、環境庁主催の「全国星空継続観察」できれいな星空日本一に過去7回選ばれた場所です。令和4年から新しい宿泊施設としてコンテナハウスが設置しており、BBQや焚火ができるデッキもあります。キャンプ人気によって宿泊者も多く再び脚光を浴びており、利用者がさらに楽しめるような取り組みや整備を計画しています。ぜひ、桜島に沈む夕日や満天の星を見に家族や友人と訪れてほしい場所です。

フォトネタ!



豊栄橋イルミネーション

串良町と東串良町の町境を流れる串良川にかかる豊栄橋に、イルミネーションが設置されました。令和7年2月15日(土)まで設置予定です。